

「働き方改革」とは

第4次安倍内閣下で本年4/6国会に提出、6/29の参議院本会議で与党などの賛成多数で成立の「働き方改革」。来年4/1施行の目指すものは、「『少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少』『育児や介護との両立など、働く方のニーズの多様化』の中、投資や技術革新による生産性向上とともに、就業機会の拡大や意欲・能力を十分に発揮できる環境を作ること」と、厚生労働省は説明しています…

あらゆる職種や階層の労働者に門戸を開き、相談や支援に奔走されている鈴木一さんにその実績から真実と留意点をお話ししていただきます。

長時間労働

非正規と
正社員の格差

高齢者の
就労促進

すずき はじめ

鈴木 一 さん (札幌地域労組副委員長)

1954年札幌生まれ。父親の転勤で15歳のとき東京へ。高校在学時にベトナム反戦や水俣病患者支援にかかわる。高卒後、長距離トラックの運転手などを経て、1985年当時勤務していた札幌のバス会社で組合結成を経験。

1990年、札幌地域労組の専従スタッフに就き現在に至る。

趣味は映画鑑賞、楽器演奏、鉄道旅行など。

日本キリスト教団手稲はこぶね教会の信徒。

日時: 2018年11月27日(火) 18:30~20:00

会場: カトリックセンター 1階会議室

中央区北1東6中央体育館向い
地下鉄東西線「バスセンター前」下車
10番出口より徒歩3分

参加費 無料

主催 カトリック札幌地区正義と平和協議会
問合せ 011-864-5526(松永)

